

学研エデュケーショナル、JBアジャイルで 70 超の個別業務システムをクラウドに統合 SaaSを組み合わせて将来の変革に強い基幹システムを実現、全社規模での業務効率化とデータ活用基盤を構築

IT サービス業の JBCC 株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下 JBCC）は、株式会社学研エデュケーショナル（本社：東京都品川区、代表取締役：川端 篤、以下学研エデュケーショナル）の教室事業を管理する基幹システムを、独自のアジャイル開発手法と SaaS 活用により全面クラウド上に構築しました。これにより、業務効率の大幅な向上と、新たな営業戦略の立案・実行を支援します。

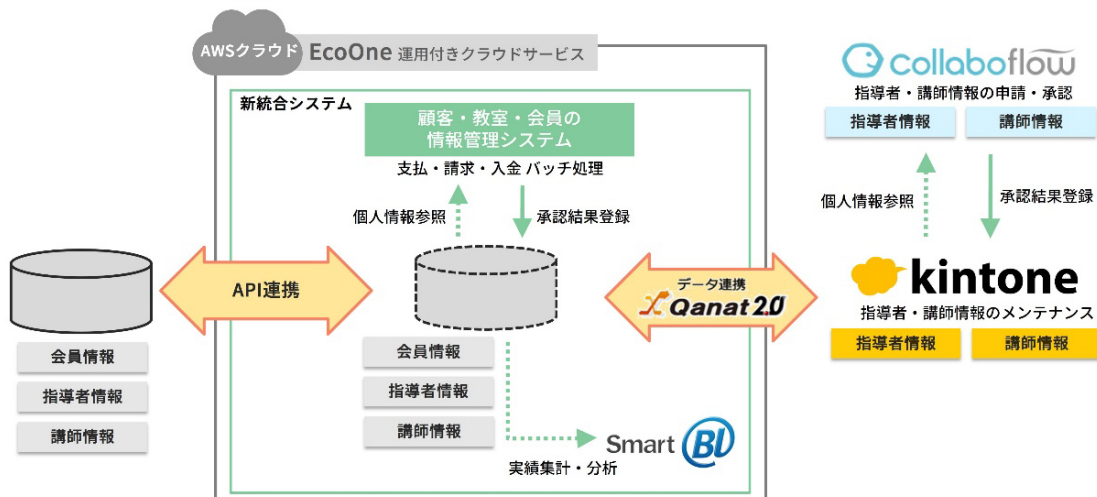
学研エデュケーショナルは、全国約 1 万 6000 教室、会員数 40 万人以上を擁するフランチャイズ方式の学研教室のほか、学研グループ企業より継承した学研幼児教室などを運営し、事業を拡大しています。早期からデジタル技術を取り入れていましたが、新規事業が増えるごとに別システムを構築した結果、70 以上の個別システムがオンプレミスのデータセンターに存在し、新たな施策を進める上での課題となっていました。

JBCC は、多くの塾・教育業界での開発実績を活かし、業務プロセスや計算ロジックを明確化するなどブラックボックスを解きほぐし、業務プロセスの見直しを実施しました。独自の超高速システム開発手法「JBアジャイル」で、現場担当者との徹底したコミュニケーションを通じて業務部門の要望を正確に洗い出し、SaaS（クラウドで提供される各種業務サービス）とクラウド技術を組み合わせ、柔軟性と拡張性に優れたシステムを短期間で構築しました。新システムは、学研エデュケーショナルの根幹である教室事業の運営を効率化するとともに、これまで個別で管理していたデータが集約され、データに基づいた意思決定ができるシステム基盤を実現しています。

■ 学研エデュケーショナル 新基幹システムの特長

- 業務プロセスを見直し、業務効率化を大幅に向上するとともに、新たな施策の立案・実行を支援**
 - 様々な業務で行ってきた二重入力を解消、新規登録した教室情報が検索サイトに即表示可能に
 - 各種申請業務をワークフローでデジタル化、紙の申請書から脱却し、申込から登録までの時間を大幅短縮
 - 基幹システムデータを kintone から参照可能に。SmartBI で分析し営業戦略の策定など新しい施策に活用
- JBアジャイルによる複数 SaaS+クラウドネイティブ開発で、基幹システムを短期構築**
 - 販売管理、ワークフロー、分析ツール、データ連携など実績のある各種 SaaS を組み合わせて新システムを構築
 - 追加機能はサイボウズ社のローコード開発ツール kintone やクラウドネイティブ開発で実装
 - 独自のアジャイル開発手法により短期間で段階的に構築、業務部門の要望を反映した使いやすいシステムを実現
- データを集約し DX やデータドリブンを実現する基盤に**
 - システム化とデータ集約により DX プラットフォームを実現、AI を活用した分析も容易に
 - ローコードツール kintone を使って、現場改善のアプリケーションも継続的に内製可能

学研エデュケーショナル様 新システムの構成図 クラウドサービスを組み合わせ、柔軟性、拡張性に優れた基幹システムを実現



詳細は、JBCCサイトのお客様事例でご確認ください。

■ 事例紹介

<https://www.jbcc.co.jp/casestudy/solution/dev/agile/gakken.html>

JBCCグループはDXサービス「HARMONIZE 2.0（ハーモナイズ 2.0）」で先進技術を最適構成で活用できるクラウドサービスや独自のアジャイル開発手法により高品質・短納期でのシステム開発を可能にする超高速開発を提供しています。JBCCならびにJBCCグループは、「HARMONIZE 2.0」を通じて、企業および様々な分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）をご支援します。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■ HARMONIZE 2.0について <https://www.jbcchd.co.jp/lp/harmonize/>

「HARMONIZE 2.0（ハーモナイズ 2.0）」は、JBCCグループが強みとするクラウド、セキュリティ、超高速開発に、新たにAI&データ活用を加えて進化した、お客様のDXを加速するITサービス体系です。JBCCグループが持つデジタル技術や手法にAIなど先進技術を取り入れ、最新のDXを実現します。



■ 株式会社学研エデュケーションナルについて <https://gakken-educational.co.jp/>

学校教育向けのコンテンツ開発や学習支援サービスを提供する教育業界のリーディングカンパニーです。「あらゆる子どもの“学びたい”をカタチに表す」を経営方針に掲げ、全国約1万6000教室で展開する「学研教室」をはじめ、「学研幼児教室」や「学研通信講座」、「学研教室オンライン」などを通して、地域や環境に関わらず、全ての子どもたちに質の高い教育を提供することで、自分の可能性を最大限に引き出せる社会の実現を目指しています。

■ JBCC株式会社について <https://www.jbcc.co.jp/>

クラウドサービスを中心にシステムの設計から構築、運用までを一貫して手掛けるITサービス企業です。超高速システム開発を特長とし、セキュリティ・AI等のサービスとともに、お客様のシステムの課題を技術力とスピードで解決します。

※JBCC株式会社は、JBCCホールディングス株式会社（代表取締役社長：東上 征司/本社：東京都中央区）の事業会社です。

<本件に関するお問い合わせ>

- 報道関係の皆さま JBCCホールディングス株式会社 広報
長谷川/柳澤 Tel:03-6262-3233 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp
- お客様さま JBCC株式会社 ソリューション事業 マーケティング本部
中森 E-mail: mktg@jbcc.co.jp